



平成17年度卒業式



平成18年度入学式

4月に入り、ようやく陽射しが暖くなりました。平成18年度もよろしくお祈りします。

さて、「研究紹介集2005-2006」の冊子も印刷が上がっておりますので、ご活用ください。ご協力ありがとうございました。

1. 各種公募情報

★重点地域研究開発推進プログラム・シーズ発掘試験★

コーディネータ等が発掘した大学等の研究シーズを実用化に向けて育成

【支援規模】・・・200万円を上限とする 全国500課題程度(近畿113課題程度)

【試験研究期間】・・・平成19年1月31日まで

コーディネータ等からの申請が必要

【募集期間】：平成18年4月3日～5月19日

【主催】：独立行政法人科学技術振興機構

【問い合わせ】 <http://www.jst.go.jp/plaza/seeds/H18koubo.html>

【選考基準】以下の評価基準について外部有識者等の評価に基づき総合的に判断されます。

①新規性または独創性

提案課題の技術内容が、従来の技術と比較して、新規性または独創性があること。

②実用化の可能性

研究成果の蓄積により、事業化や他の技術移転事業への展開など、実用化の可能性が見込まれること。

③計画の妥当性

シーズの実用化に向けて、適切な試験研究実施計画(試験項目、試験内容、期待される効果等)であること。

【助成金額】研究期間中、上限200万円程度(1課題あたり、間接経費を含む)

【試験研究期間】委託研究契約締結日から、平成19年1月31日(水)まで

地域イノベーション創出総合支援事業「重点地域研究開発推進プログラム・シーズ発掘試験」につきましては、JST独立行政法人科学技術振興機構より、研究者のプランを実証するための試験費としての応募も推奨されております。ちょっと検証実験を行いたいなどの申請につきましてもご相談ください。

(コーディネーター 藤野；内線3734)

(財)国際科学技術財団 H18年度研究助成対象者推薦について

【学内締め切り】～平成18年7月14日

【問い合わせ】 <http://www.japanprize.jp>

【応募要件】35歳未満(H18.11.30現在)で国内で継続した研究が可能であること(留学生可)

領域1：生産 物理、化学などの基礎研究が発信する革新的デバイス

領域2：生命保全技術・生命環境 共生の科学と技術

【助成金額】1年間100万円(各分野10件 合計20件)

公募情報についてはリアルタイムに
下記WEBにて随時公開中です。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/kakenjosei.html>

(財)鉄鋼業環境保全技術開発基金 2006年度環境助成研究の公募

【公募時期】平成18年5月31日(着)

【問い合わせ】<http://www8.ocn.ne.jp/~sept/>
鉄鋼業の事業活動に関連する環境保全技術課題

A: 一般研究助成 150万円以下/年(原則1年継続申請可)

B: 若手研究助成 100万円以下/年(原則1年継続申請可)

【応募要件】B: 満35歳以下(H18.4.1現在) 35歳以下でも一般研究に応募可能

(財)内藤記念科学振興財団 第38回内藤記念科学奨励金

【学内締め切り】平成18年5月18日(後期9月の締め切りもあり)

【問い合わせ】<http://www.naito-f.or.jp>

【助成対象】人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・意欲的に取り組んでいる若手研究者

【助成金額】1年間200万円程度

(財)内藤記念科学振興財団 第1回内藤記念女性研究者研究助成金

【学内締め切り】平成18年5月8日

【問い合わせ】<http://www.naito-f.or.jp>

【助成対象】自然科学の基礎的研究に独創的・意欲的に取り組んでいる一定以上の研究実績をあげた博士号を持つ研究者

【助成金額】1年間300万円程度×3年間

【応募要件】出産日から職場復帰(予定日)までが3年以内の女性研究者

(財)内藤記念科学振興財団 第1回内藤記念フェロウシップ(サバティカルリブ)

【学内締め切り】平成18年5月18日(8月、11月、2月での締め切りもあり)

【助成対象】40歳以上55歳以下

【問い合わせ】<http://www.naito-f.or.jp>

【助成対象】自然科学の基礎的研究に独創的・意欲的に取り組んでいる一定以上の研究実績をあげた中堅研究者

【助成金額】月額25万円

(財)トステム建材産業振興財団 第15回研究助成

【学内締め切り】平成18年6月2日

【助成対象】住宅・建材産業に関する調査及び研究など

助成内容と金額、対象者などの区分が複数ありますので、HPIにてご確認ください。

【助成金額】10～200万円

【問い合わせ】<http://www.tostemfound.or.jp/>

昨年度採択結果

- 調査研究.....44%(51/115)
- 人材育成.....96%(21/22)
- 海外交流.....67%(2/3)
- シンポジウム・コンペティション...67%(4/6)

(財)伊藤科学振興会 H18年度研究助成金

【学内締め切り】平成18年6月6日

【応募要件】化学分野

助教授、講師、助手およびこれに準ずる研究者、大学院生は共同研究者とすることができる
同一分野の指導的研究者(教授)の推薦書要

【問い合わせ】<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/index.html>

協和発酵シーズコンテスト2006

【助成対象】大学・研究機関等において科学技術研究に従事している研究者で、以下に挙げるニーズの研究を国内で遂行可能な方

微生物基礎と物質生産

難培養微生物の培養法

細菌の糖代謝を飛躍的に上げる方法 / 発酵熱を出さない生産菌の作製

オミックス解析の微生物生産プロセスへの応用

電気エネルギーの生物エネルギーへの変換

機能評価・用途開発

婦人科疾患領域における健食素材の適用

アミノ酸・核酸等生体物質の工業素材への利用

RNA医薬開発に寄与する核酸修飾、DDS（特に経皮・経肺投与に有効な方法を求める）

癌・アレルギー・神経分野の新規な探索とモデル動物

可視化技術を応用した新しい探索技術

抗癌剤評価における新しい動物モデル

花粉症・アトピー性皮膚炎の免疫学的療法に関する研究

消化管からの抗原認識機構に関する研究

脳部位特異的で簡便な遺伝子発現制御方法

認知機能障害の新規げっ歯類モデル（認知症・統合失調症での認知障害・ADHD）

統合失調症の陰性症状の発症メカニズム・病態生理およびその動物モデル

新規毒性バイオマーカーの探索

構造インフォマティクスあるいはケモインフォマティクスを活用した創薬

タンパク質・リガンド複合体の結合自由エネルギーを予測する計算法

薬物の物性・動態・代謝を予測する計算法

【助成金額】 1件あたり100～300万円/年（研究期間1～2年、更新可能）

【募集期間】 ～平成18年6月30日

【問い合わせ】 <http://www.kyowa.co.jp/seeds/index.html>

2. 近畿経済産業局 福水局長講演会のご案内

近畿経済産業局
福水局長講演会
日本経済システムの変化
- これからの君たちへ -
対象者 本学学生・大学院生・本学OG
大学オリジナルA5判
ノートを聴講メモと
して配布します。
あなたの社会人生への道標となる！
平成18年4月27日
大学院F棟5階会議室
14:40-16:10
主催：奈良女子大学社会連携センター
問い合わせ TEL:0742-20-3734

4月27日（木）14時40分から、大学院F棟5階会議室（聴講人数によっては記念館への変更有）にて、近畿経済産業局 福水局長講演会を開催いたします。

福水局長のご要望により、学生対象とした講演会とさせていただきます。経済産業局トップの方からみた新社会人として期待されることなども話していただければと思います。是非、研究室配属や講義出席の学生さんに声をかけてあげてください。

大学オリジナルノート（中線あり）は、学内外での研究会や会議または高校生の皆さんにもご利用いただけるよう社会連携センターにて用意しております。
裏表紙には <http://www.nara-wu.ac.jp> のみが印刷されたシンプルな仕様です。必要な方は、産学官連携コーディネーター（内線3734）までご連絡ください。

3. 奈良女子大学メールマガジン

現在、社会連携センターで出しております「奈良女子大学メールマガジン」は、この4月7日（金）配信で50号となりました。人気の「季節の写真便りコーナー」で紹介した写真は約500枚。

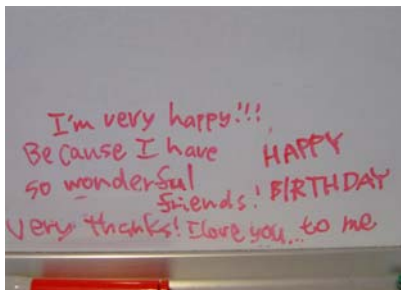
現在の読者数は約350名で、最近では学生の保護者の方から登録いただく件数が少しずつ増えております。

広報的な記事がございましたら、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp宛てにお知らせください。

また、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp宛てにメールタイトルを「登録」として空メールを送信していただけますと、登録させていただきます。研究室の学生さんなどにもご紹介してください。下の写真はメルマガで紹介しました写真の抜粋です。



季節外れの積雪



学生寮のボードの落書き



春の息吹き



万葉歌碑除幕式



卒業式



桜満開

4. 今後の予定

4月26日：地域イノベーション創出総合支援事業 JST公募説明会

4月27日 近畿経済産業局 福水局長講演会（14：40 - 16：10；F棟5階会議室）

4月20日 第14回元気城下町クラブ（大和郡山市主催）

6月10日、11日：産学官連携推進会議（京都国際会議場）

5. 研究協力課事務室移転のお知らせ（再度）

研究協力課と、産学官連携コーディネーターは、東町の総合研究棟（コラボレーションセンター）1階に移転しております（国際交流センターと、国際課も同棟1階に移転しています）。